

輝く笑顔だより

R7. 10. 1 文責 副校長 横田 和重

命を大切に、思いやりのある北諫早っ子
きたいに应えます
いつも笑顔で挨拶します
さいごまで あきらめません
はやね 早起き朝ごはんて生活します
やくそくを守ります
いのちを大切にします。
【北諫早小学校 こころの教育推進会議】

いよいよ10月！令和7年度も折り返し！！

9月も気温が30度を超える真夏日が続いていましたが、少しずつ朝夕の気温も落ち着き、爽やかな秋風が心地よくなりました。ただ、日中の気温はまだ高くなりそうです。寒暖差で体調を崩すこともありますので、ご家庭でも健康管理には十分ご留意いただきますようお願いいたします。



さて、10月に入り、令和7年度も残り6ヶ月となり折り返し地点を迎えました。今月は、宿泊体験学習（5年生）や、諫早市の小体連（6年生）等も予定されています。また、他の学年でも秋ならではの活動等も予定されており、充実した10月になることと思います。

さらに学習面では、今までの学びをもとに、集中力を高めて向上させる時期を迎えます。子どもたちの学習への取組が一層深まるよう、教職員一同、心を一つにして支えてまいります。保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動に今後ご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

学校歳時記(大根の間引き)

2年生では、生活科の学習で大根を育てる学習に取り組んでいます。先日、八江農芸株式会社との協力を得て、大根の間引きに取り組みました。

子どもたちも「どれを残そうかな。」「大きく育ちますように！」と様々な思いをもって間引きました。これからは、11月の北小まつりに向けて、大根の生育を見届けていきます。「大きなかぶ」ならぬ「大きな大根」にご期待ください。



大きくなあれ！
水もしっかりやらなくちゃ



間引く大きさはどの大きさがいいのかな？
しっかりと間
かなくちゃ！

ちょっと気になる～国語に関する世論調査～

先日、新聞やテレビ等の報道で「国語に関する世論調査」が話題になっていました。

私も気になったので、文化庁のサイトで調査結果を見てみました。多くの調査項目があるのですが、思わず目をとめたのは、右の設問とその結果でした。

SNSが普及するにつれて、相手のことを意識した言葉遣いが欠如すると感じている方が5割近くいます。（逆に5割近くは気にもしていないということにも正直驚きました。）

人と人とのコミュニケーションは、やはり直接会話をすることで育まれるのではないのでしょうか。

北小メディアルールはそのような意図もあり、子どもたちが作成し、実践してもらっています。

【設問】（※学校だより用に一部文言に手を加えています。）
「SNSの普及が、社会における言葉の使い方どのような影響があると思いますか？」

【結果】（調査結果は上位のみ抜粋）

- 短い言葉でのやり取りが増える(73.1%)
- 十分吟味されないまま使われる言葉が増える(67.2%)
- 世代間の言葉の使い方が大きくなる(64.4%)
- 相手への思いやりに欠けた言葉遣いが増える(48.9%)
- 年齢や立場などを気にしない言葉遣いが増える(43.2%)
- 書くときも話し言葉のような言葉遣いが増える(42.1%)